

2024年3月26日
三菱総研DCS株式会社

報道関係各位

2024年度 小中学校・特別支援学校向け「ロボットプログラミング入門」無償出張授業 開催希望校募集開始

三菱総研DCS株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：亀田 浩樹）は、社会貢献活動の一環として、ロボットエンジニアの職業紹介やコミュニケーションロボット・プログラミング体験等を内容とした、小中学校および特別支援学校対象の無償出張授業を実施しています。

本日より、2024年度の開催希望校の募集を開始します。地方の小規模校の皆さんからのご応募もお待ちしております。

1. 授業内容

本活動は、小中学校におけるキャリア教育やプログラミング教育への貢献を目的としています。児童生徒の皆さんの知的好奇心を引き出し、ロボットやプログラミングとの良き出会いとなるように、「初心者でもわかりやすい」「参加型」の授業構成としています。

<授業時間> 1コマ（45分~50分）

<授業構成> 当日の構成は、多少異なる可能性があります。

■イントロ

1. 自己紹介

■キャリア教育

2. ロボットプログラマーのお仕事紹介
 - ーいつも、こんな会話をしています（対象:小学校4年生）
 - ーソフトウェアを作る4つのステップ（対象:小学校高学年、中学校）
3. ロボットで私たちがやろうとしていること（対象:中学校）

■プログラミング体験^{※1}

4. ロボットってどうやって動かすの？
5. ロボットに早口言葉をしゃべらせてみよう
6. 早口言葉の後にジェスチャーをつけてみよう
7. ジェスチャーをしながら早口言葉をしゃべらせてみよう（対象:中学校）授業では、NAOを活用します。
8. 早口言葉を繰り返してみよう

■クロージング

9. ロボットと手をつないで歩いてみよう

^{※1}プログラミング体験は、プログラムの開発画面（フローチャート）をモニターで映しながら、児童生徒の皆さんのご意見も取り入れ、当社エンジニアが即興でアプリケーションを作成し、ロボットの動きや言葉への反映を確認していきます。児童生徒の皆さんは、手元のプリントとカードでフローを作成しますが、実際のプログラミングは行いませんので、ご了承ください。



© Aldebaran

2. 募集要項

募集校数※2	60校程度
対象学年	小学校4年生～中学校3年生
対象人数※3	1回あたり35名程度まで（人数の下限なし、複式学級での実施も可能）
募集期間※4	2024年3月26日（火）～2024年5月31日（金）
授業実施期間※4	2024年4月1日（月）～2025年3月31日（月）
実施費用	無償（アンケートへのご協力をお願いします）
ご準備いただくもの	HDMI接続のモニターもしくはプロジェクター

過去の開催実績は別紙をご参照ください。

特別支援学級、支援校向けの授業シナリオも用意しています。

※2 応募多数の場合、本活動の趣旨を踏まえ、よりロボットと接する機会が少ないと推察される学校（地方校、小規模校等）を優先することがありますので、ご了承ください。

※3 ロボットとふれ合うため、1クラス程度の人数を上限の目安としています。対象人数が多数の場合、1日で複数回実施等、柔軟に対応しますので、ご相談ください。

※4 2024年度から、年間を通して1回限りの募集といたしました。前期・後期と分けた募集は行いません。2025年3月末までの授業を希望される場合、今回のご応募に限りますのでご注意ください。

3. 応募方法

メールにてご応募ください。

【送付先アドレス：robopgm@dcs.co.jp】

※宛先：三菱総研DCS株式会社 ロボット特別授業担当

件名：ロボット PGM 入門出張授業希望（学校名 例：〇〇小中学校）

本文：・学校名
・住所（郵便番号含む）
・メールアドレス
・電話番号
・窓口ご担当者様氏名
・役職名
・学校 HP アドレス
・対象学年、人数（検討中の場合は、その旨お知らせください。）
・授業実施希望月または期間（検討中の場合は、その旨お知らせください。）
・その他ご要望、ご連絡事項など

※個人情報の取り扱い

ご記入いただく個人情報は、以下の目的に利用します。

(1) 本活動の運営・管理

(2) 弊社関連のイベント・セミナー、商品・サービス、各種資料等のご案内・ご連絡

ただし、(2) については、ご要請があればすみやかに中止致します。当該利用目的及び個人情報の取り扱いについて (https://www.dcs.co.jp/pd_handling/) にご同意のうえ送信ください。

■三菱総研DCSについて

1970年の創立以来、銀行・クレジットカード等金融関連業務で豊富な実績を有するIT企業です。インターネット出願など入試関連サービス「miraicompass」を提供しており、全国で約1,700校の小学校・中学校・高等学校の受験生・保護者の方にご利用いただいています。

2016年よりコミュニケーションロボットの取り組みを開始し、国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED)の採択を受けました。その後2021年に介護分野向けサービスを開始するとともに、学校との実証実験を経て、2022年に特別支援教育向けサービスの提供を開始するなど、教育現場の活用支援を推進しています。

*当プロジェクトは、Aldebaranの「NAO」を活用し、当社が独自に実施しています。

*「NAO」はAldebaranの登録商標です。

*本プレス内の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。

■本リリースに関するお問い合わせ先

三菱総研DCS株式会社

〒140-8506 東京都品川区東品川四丁目12番2号

・当リリースに関して 広報部

TEL:03-3458-8214 E-mail: kouhou@dcs.co.jp

・ロボティクスの取り組みについて

1. 特別支援学校・学級向けコミュニケーションロボットサービス

Link & Robo for グローイング

URL : https://www.dcs.co.jp/solution/lr_growing/

2. 「Digi-PoC TOYAMA」実証実験プロジェクトに、

特別支援教育向けコミュニケーションロボットサービスが採択

URL : <https://www.dcs.co.jp/news/2023/230921.html>

別紙：2023 年度後期開催実績

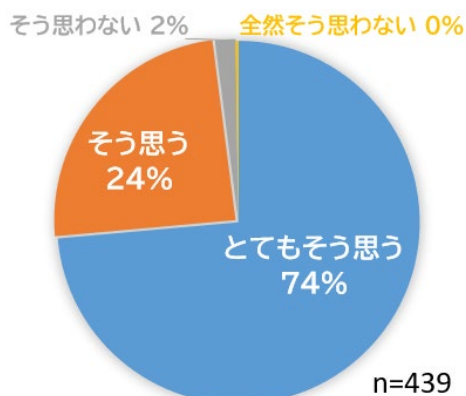
■2023 年度後期開催校（開催順）

	小/中学校	学校名	所在地	授業数	受講者数
1	小学校	青森市立泉川小学校	青森県	4	132
2		舟橋村立舟橋小学校	富山県	1	29
3		川口市立前川小学校	埼玉県	4	104
4		秩父市立南小学校	埼玉県	3	81
5		船橋市立若松小学校	千葉県	1	24
6		足立区立舎人第一小学校	東京都	1	14
7		足立区立西保木間小学校	東京都	1	16
8		足立区立足立小学校	東京都	1	13
9		品川区立浜川小学校	東京都	1	23
10		横浜市立仏向小学校	神奈川県	1	24
11		加藤学園暁秀初等学校	静岡県	2	36
12		小牧市立村中小学校	愛知県	2	51
13		彦根市立若葉小学校	滋賀県	1	20
14		京都聖母学院小学校	京都府	10	240
15		天理小学校	奈良県	6	178
16		伊丹市立摂陽小学校	兵庫県	6	208
17		三木市立広野小学校	兵庫県	3	185
18		北九州市立到津小学校	福岡県	3	81
19		北九州市立河内小学校	福岡県	1	13
20		北九州市立高槻小学校	福岡県	3	32
21		北九州市立曾根小学校	福岡県	4	132
22		北九州市立北方小学校	福岡県	1	38
23	中学校	光英VERITAS中学・高等学校	千葉県	1	25
24		関西学院千里国際中等部	大阪府	3	63
25		神戸学院大学附属中学校	兵庫県	2	65
26		開智中学・高等学校	和歌山県	4	123
27		北九州市立白銀中学校	福岡県	3	103
合計				73	2,053

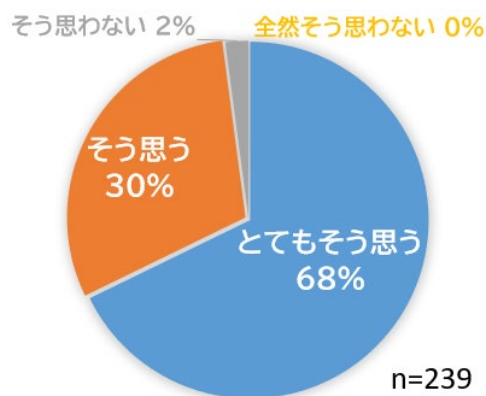
■アンケート結果（2024 年 2 月実施分まで）

「プログラミング授業はわかりやすかったですか。」

<小学生>

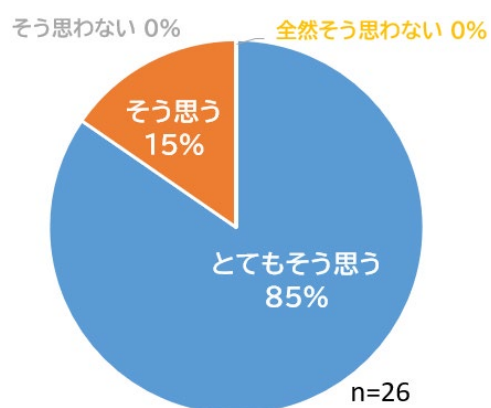


<中学生>

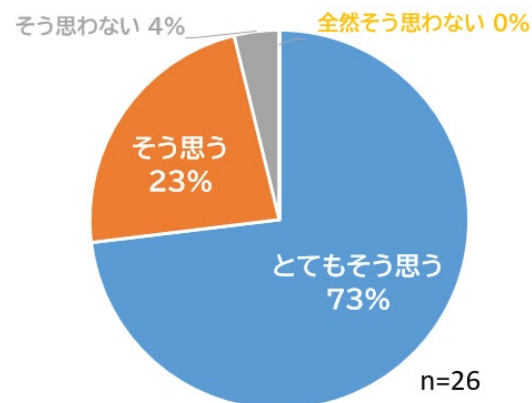


<教員>

「続編のプログラミング授業があったら
また応募したいと思いますか。」



「この授業を他校に薦めたいと思いますか。」



▶教職員コメント

- ・1時間の中では最大限の事を展開していただいた
- ・机上のワークシートがモニター画面の動作ボックスに対応しているので分かりやすい
- ・プログラミングの思考を鍛えるとはこういう方法で行うことができるのだなと勉強になった
- ・子供がトライ&エラーをする場が設定できると良いと感じた